



みんなのいいな!を



平成29年度 坂祝町  
子育て環境整備ワークショップ



# つどい場 ツクリバ

【基本計画検討編】

10月21日(土)の午前、中央公民館2階の研修室で坂祝町子育て環境整備ワークショップ(以下、「WS」と記載)「つどい場ツクリバ」基本計画検討編の第1回目を開催しました。出席者は、町民及び事務局合わせて30名でした。

この日、まずは教育長のあいさつ。続いて町事務局から町が目指している施設の基本的な考え方や建設予定地・予算想定・スケジュールなどの説明のあと質疑応答を行いました。

後半はグループに分かれて敷地探険したあと、気づいたことやどんな場所にしたいかを発見マップにまとめました。

1

## 建設予定地を体感し、発見マップをつくりました

2017/10/21(土) 午前9:00~11:30 坂祝町中央公民館 2階 研修室&建設予定地

1. あいさつ
2. 前提条件の共有~質疑応答
3. 班分け&ときほぐし(アイスブレイク)
4. 「現地タンケン隊」=アクションリサーチ
5. グループワーク「発見マップをつくろう!」
6. 発表&共有

1

### あいさつ(高橋教育長より)



去年の私のテーマは「夢への一步を踏み出す」でしたが、今年は「夢の実現に向けて」です。

「こんな施設になるといいな」、「こんな事業ができるといいな」という夢の段階から今度は「こんな施設にするぞ!」「こんな事業をするぞ!」等の活動に転換していく段階。「誰かがやってくれるといいな」ということ

ではなく、「わたしたちがこうするぞ!」という「当事者意識」とワクワク感を持ってこのWSに臨んでいただけたらと思います。よろしく願います。

2

### 前提条件の共有(大野課長より)



坂祝町子育て環境整備は、平成27年度からWSを積み重ね、平成28年度に基本構想の策定を行いました。本年度の「基本計画検討編」のWSは、この基本構想をベースに進めていきます。

目指す施設は、つくんこ教室、アンブレラ、フリースペース、カフェ、屋内運動室・ホール、外遊び・屋外広場を「絶対必要な核となる機能」としています。また図書スペース、ギャラリー、中高生スペース、学習室、ボランティアルーム、公園・自然などは隣接して「あったらいいな機能」として中期目標で整備することが提案されました。

事業予定地は、中央公民館の北側に位置する12,000~13,000㎡の農地を予定しています。

スケジュールとしては、今年度に建物の基本計画や用地測量、来年度に建物の基本及び実施設計や用地取得に向けた手続きを行い、平成31年度から工事を、33年春の開館を目指しています。

概算事業費は8億7千万円を予定していますが、これは今後の計画変更や、社会情勢によって変化します。

財源については、町債や基金、一般財源、国・県の補助金などの活用を考えています。大きな金額ですが、町の返済シミュレーションを積み上げ、将来にツケをまわさないような計画となっています。

管理運営も、「官民連携」等を視野に入れ、従来の公共施設とは異なるランニングコスト抑制に取り組んでまいります。

予算の枠組みや基本構想は2月の議会で説明し、一定のご理解をいただいたうえで本年度の事業を進めております。

この施設は「子どもたちに未来を」をテーマに、行政だけではなく地域のみならず、いっしょに支え、子育て全般を進めていきたいと思っています。よろしく願います。



## 前提条件についての意見交換

- この事業に対する「町民の声」について期待の声も多く寄せられておりますが、中にはそんなに大きな施設があるのか、また場所がここでもいいのか、といった声もありますが、町としてはこちらで進めていくという方針をお伝えしています。
- 大型ショッピングセンターが outlet、その中に図書館や子どもの遊び場のような「類似機能が入る可能性」について町に正式な打診を頂いているわけではありませんので、いまここでお答えすることはできません。
- 建設場所や予算など、「どこまで議会で決まっているのか」について「施設をつくること」については、賛成多数でご理解をいただいています。また、「予算や施設の中身の詳細について

は、基本構想に基づいてこれから検討していく」ということになると思います。どちらの敷地にするかは昨年度のワークショップや町でも十分検討され、ここ「中央公民館周辺で進めていく」ということです。



## 3 「現地タンケン隊」 = アクションリサーチ

5つのグループに分かれて敷地探検。



## 4 グループワーク「発見マップをつくろう！」～発表

ポラロイドカメラで撮影した写真や、気付いたこと、どんな場所にしたいかなどをマップにまとめて発表しました。

### 強み資源

- ★とにかく広い!!
- ★周りが自然いっぱい
- ★アクセスよさそう
- ★他の施設との連携がとりやすい!
- ★平地で老人幼児にもやさしい
- ★高低差を使った遊具とか楽しそう

### 弱み課題

- ★交通量が多い
- ★中央の町道はどうする?
- ★中央公民館と敷地に高低差がある
- ★雨水がたまりそう。排水に留意必要
- ★これだけの広さが必要? 広すぎかも?
- ★つくこ教室への通い方

### どんな場所になるといい?

- ★自然とふれあえる場所
- ★坂を利用した遊び場
- ★田んぼを少し残し、体験スペースに
- ★中央公民館やサンライフとの連携
- ★3世代すべての人が活用できる
- ★安心して子どもを遊ばせられる場所



### ひとことアンケートより

腑に落ちないことを伝えてもらえ、その後グループで話すことができて良かった。言葉のすれ違いも多いと感じた／去年話し合った内容が、参加していない方にうまく伝わっていなかったのを感じた／文章だけでなくもっと町民にわかりやすいようにしてほしい／みなさん、土地の広さ、予算などに心配が大きいのだと思いました／本当に町民の声を聞いているのか。もう少し慎重に進めてもいいのかな／反対意見に触れて、いろいろ考えさせられた／実際に予定地を歩いてみて、図面だけではわからないことが五感を通じて発見できた／いろいろな想いがありますが、よりよい「つどい場」ができることを願います ほか

坂祝町教育委員会 こども課

電話：0574-26-7151

F A X：0574-26-7097

E-mail：kodomo@town.sakahogi.gifu.jp

